【鶴田地区水辺の楽校の概要】

①岩木川水系岩木川（青森県北津軽郡鶴田町）

青森県鶴田町は、西に津軽富士と呼ばれる「**岩木山**」、鶴田市街地部には、豊かな水辺環境を有する「**津軽富士見湖**」、丘陵地帯は**りんご**等、**津軽平野**ならではの自然環境が広がる地域に位置しています。しかし、これら豊かな自然環境が広がる一方で、岩木川への**アクセス性は非常に乏しく、人と川とのつながりが稀薄**となっています。また、近隣小学校の**環境学習の場**、周辺住民も含めた**自然観察などの体験活動の充実**が教育関係者や地元自治体から強く望まれています。

当該地区では水辺の楽校整備を**地元自治体・教育関係者等と連携を図りながら計画検討を実施**し、「水辺で遊び、自然とふれあい、自然を学ぶ」水辺空間として**岩木川の自然を活かしつつ**、河川利用の推進を図り、**地域の憩いの水辺を創出**するものです。

【事業の概要とポイント】

＜水辺の楽校プロジェクト＞

本プロジェクトでは、**地域の身近な自然空間における河川**において、**子どもたちが自然体験の場として活用**できるよう、自然の状態を極力残しつつ、必要に応じて**アクセス施設の整備や水辺に安全に近づけるよう河岸の整備等を行うもの**です。

なお、本プロジェクトは、地域で活動する市民団体や河川管理者、教育関係者等が一体となって子どもたちの水辺での体験活動を行うことを目的とした「「子どもの水辺」再発見プロジェクト」を推進するにあたり、必要なハード面の整備を行うものとして位置付けられています。

平成8年からはじまり、今年度12箇所を新たに登録することにより、全国で261箇所が「水辺の楽校プロジェクト」に登録されました。

東北地方では今回、鶴田町の1箇所が追加登録となることで、計35箇所になりました。

※東北地方における水辺の楽校のこれまでの登録状況は、以下の「東北地方整備局HP」でご覧いただけます。
≪http://www.thr.mlit.go.jp/≫
東北地方整備局のしごと ⇒ 河川 ⇒ 河川環境整備事業のあゆみ ⇒ 水辺プラザ